

手の中に、最先端の宇宙。



プロを知るGOTOから天文研究ツール、45cmカセグレン赤道儀。
高度な観測を操作性のよさが、カバーします。

宇宙を見つめる研究者のための仕様として、GOTOからデビューした45cmカセグレン赤道儀。その最先端の技術と機能の中で特筆したいのが、高度な操作性です。クランプを排して高精度ウォームギヤによる高速回転を実現し、CATS-1の操作性を継承した10,000天体のデータベースを持つ独自のコンピューター制御システム、GTCS(GOTOテレスコープ・コントロールシステム)を搭載。この二つの機能の複合により、天体導入時間を大幅に短縮し、その作業を省力化、観測中にわずらわしい操作にとらわれることなく、天体観測だけに没頭できる環境を実現します。さらにそのためのイージーオ

ペレーションを可能にする、さまざまな指示を一体化し、手の中におさまるサイズに小型化したハンドボックス。ボックス操作によるCUE信号によって次々とプログラムが実行したり、シフトキーの指示で観測ドームが回転したり、ボタンによる緊急停止も可能。さらにボックスの指示による微動操作はコンピューターにカウントされます。高度な観測を実現するために、高度な機能を搭載し、さらにそのための環境までを整備する操作性。研究者を星へ導く頼もしい右腕となります。

 **五藤光学研究所**
〒183 東京都府中市矢野町4-16 ☎0423(62)5311

